

会 議 録

1. 会議名	第4期川西市中心市街地活性化基本計画（案）※パブリックコメント後
2. 開催日	令和7年11月7日（金）
3. 出席者	市長、副市長、小西市長公室長、阪上企画財政部長、的場企画財政部副部長 田家総務部長、森田総務部副部長 担当部：岡本市民環境部長、人見市民環境部副部長、河合産業振興課長

4. 会議の目的
パブリックコメントの意見を踏まえて策定した第4期川西市中心市街地活性化基本計画（以下、「基本計画」という。）（案）を協議。 また、パブリックコメントや議員協議会の意見に対する回答を議会へ説明するため、提出資料の内容を協議。
5. 補足説明（現状、課題など）
<ul style="list-style-type: none">・パブリックコメントは意見提出人数が3人で、計17件の意見が提出された。・「こども」をテーマにした中心市街地内で展開している事業を追加する提案が提出され、基本計画に反映。・令和7年11月19日に議員協議会を開催。
6. 担当部の方向性
基本計画（案）に対する「市民等からの意見に対する市の検討結果」「議員協議会での議員意見に対する市の検討結果」「計画案の修正箇所」の3つの資料に基づいて議会で説明する。
7. 質疑・意見等
質問：資料1「意見提出手続結果」の意見番号2「川西能勢口駅東口のパチンコ店舗跡地のテナント活用」について、同様の内容である意見番号14の回答と記載内容を合わせた方が良いのではないか。 回答：同施設は民間事業者が所有しており、その方針に関する決定は、所有者である民間事業者にあります。市としましては、民間事業者と連携しながら、地域のにぎわい創出に向けた検討を進めるという回答に修正する。
質問：資料2「市議会意見」の意見番号1「夜のにぎわいの課題の検討」について、市の検討結果の記載内容をより具体的に記載する必要があるのではないか。 回答：検討結果に本市の状況を踏まえた内容を追加します。 具体的には「川西市が住宅都市として発展してきた経緯があること」及び「夜のにぎわいの創出も活性化策の一つとして考えること」の内容を追記する。
質問：資料2「市議会意見」の意見番号12は「まちなかで活動するプレーヤー以外の参加している方」を含めた回答が必要ではないか。 回答：「まちなかプレーヤー」以外の参加者も重要である。 その観点で「中心市街地のイベント等に参加する全ての方がまちなかプレーヤーである」という点を追記する。
意見：資料2「市議会意見」の意見番号15の文中にある「経済センサス」について、最新の調査年度の時期を記載した方が良いのではないか。 回答：経済センサスの説明文に調査年度である「令和3(2021)年」の表記を追加する。

8. 結論

会議での意見を踏まえて内容を修正し、資料に基づいて市議会へ説明する。